
「埼玉医科大学病院における急性中毒症例の実態：2018年～2025年の後方視的検討

—中毒分類および市販薬過量服用の動向について— に関するお知らせ

このたび、当院を受診した患者様について以下の研究を実施いたします。本研究は埼玉医科大学病院IRBの承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんにご負担をお願いすることはありませんが、研究資料の使用に賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2018年1月1日から2025年12月31日までの間に、当院救急センター・臨床中毒センターに救急搬送または直接来院した方です。

2. 研究の目的

当院救急センター・臨床中毒センターを受診した急性中毒の実態を明らかにします。その中でも特に、市販薬の過量服用の割合や薬の種類の変化する年ごとの変化を調べ、市販薬の過量服用への対策に役立つ基礎資料とします。

3. 研究期間

病院長の許可後～2028年3月31日

4. 利用の開始予定日

2026年5月25日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

この研究で使用する情報は、年齢、性別、受診形態（救急車、徒歩）、中毒の原因物質、既往歴、中毒の意図・動機。

なお、患者さんの情報は、埼玉医科大学病院臨床中毒科において、研究責任者である上條吉人が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

本研究では、「急性中毒」により当院救急センター・臨床中毒センターを受診した患者さんの診療記録を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

上條 吉人	埼玉医科大学病院臨床中毒科	特任教授（研究責任者）
喜屋武 玲子	埼玉医科大学病院臨床中毒科	准教授
高井 美智子	埼玉医科大学病院臨床中毒科	客員講師
内藤 友亮	埼玉医科大学病院救急科	助教

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身の情報を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 臨床中毒科 高井美智子（担当者）

〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

Tel : 049-276- 1835（内線 2603）（月・火・水・金 8時30分～16時00分）

E-mail : mtakai@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：埼玉医科大学病院における急性中毒症例の実態：2018年～2025年の後方視的検討—中毒分類および市販薬過量服用の動向について—

○研究代表者：埼玉医科大学病院 臨床中毒科 上條吉人